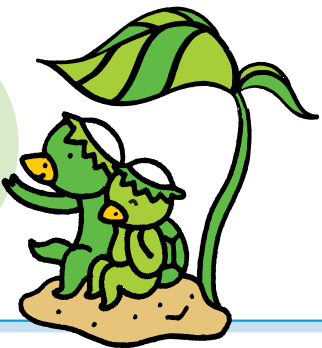


知る遊ぶ 天竜川ひろば

天竜川に関する
旬の情報を
お届けします。



天上ニュース

●天竜川上流河川事務所からのお知らせ●
『天竜川サイエンス』発刊

天竜川上流域の変化を 科学する待望の書!

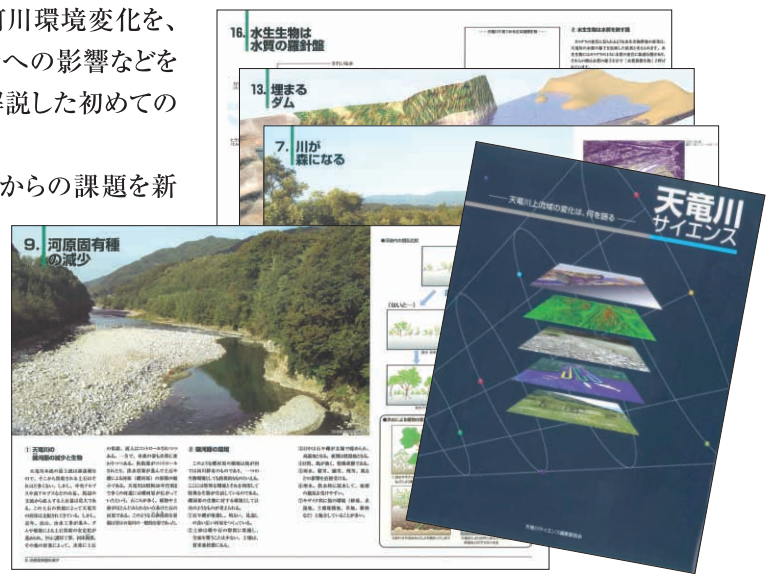
豊かな自然をはぐむ天竜川。天竜川は過去からどう移り変わり、今、何が起きているのか……。そして、天竜川はどう変わっていかっているのか……。

『天竜川サイエンス』は、直接または間接的に天竜川での調査研究活動に携わっている先生方により執筆・編集されています。天竜川と

その流域におけるさまざまな河川環境変化を、その原因や根拠、自然や社会への影響などを25のコンテンツから科学的に解説した初めての本です。

天竜川の現実の姿と、これからの課題を新たな切り口で浮き彫りにする『天竜川サイエンス』。長野県内書店にて発売中です。

- 体裁/A4変型版・128ページ
- 定価/1,575円
- 企画・編集/天竜川サイエンス編集委員会
- 発行/信濃毎日新聞社



かわらんべ Information 天竜川総合学習館「かわらんべ」 飯田市川路7674番地 TEL.0265-27-6115 kawaranbe@tenjo.go.jp

●企画展のお知らせ

「かわらんべ写真講座 2期生 写真展」

期間：2006年12月1日～2007年1月31日まで
場所：かわらんべ2F (入場無料)

今年一年をかけて撮影技術を磨いてきた「写真講座2期生」の皆さまによる作品展を行います。一年間かけて撮り続けた写真の中から一人1作品ずつを厳選したものと、講師・宮島功さんの1作品を含めた全24作品を展示しています。



●講座スケジュール

1月	
5日(金)	「七草がゆを食べよう」 9:00～11:00
10日(水)	「絵手紙を作ろう①」 9:00～11:00
13日(土)	「麻作りに挑戦!」 9:00～11:00
20日(土)	「自然すごろくを作ろう」 9:00～11:00
24日(水)	「写真講座①」 9:00～11:00
27日(土)	「カモやサギを観察しよう」 9:00～11:00
2月	
1日(木)	「絵手紙を作ろう②」 9:00～11:00
3日(土)	「にごった水をきれいしよう」 9:00～11:00
8日(木)	「こんにやくを作ろう」 9:00～12:00
8日(木)	「冬の星座を探そう」 18:00～20:00
10日(土)	「動物のレプリカを作ろう」 9:00～11:00
17日(土)	「コマを作って遊ぼう」 9:00～11:00
18日(日)	「行動力を育てる教養法 MFA」 10:00～17:00
24日(土)	「動物ゲームをしよう」 9:00～11:00
28日(水)	「写真講座②」 9:00～11:00

なお、都合により内容や日時を変更する場合がありますので、詳しくは電話かメールでお問い合わせください。



コマ作り

かわらんべのメールマガジン「カッパネット!」

かわらんべ講座にて紹介されるさまざまな自然系雑学を、クイズ形式にて皆さまにお届けする月刊のメールマガジンです。登録はコチラから!
<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/meru/merutop.htm>

お試しクイズ

Q:かわらんべの小川で見つけたザリガニ。これは「ニホンザリガニ」である。○か×か?

※このクイズの答えは「ニホンザリガニ」です。答えは「○」です。[X]は「×」です。

天竜川の仲間たち

天竜川で活躍する
団体からのお知らせ

駒ヶ根市立赤穂東小学校4年2組

「すぐそばにある天竜川をきれいにしよう」ということで、今年の4月から総合的な学習の時間を利用して学習を進めてきました。自分の郷土に愛着をよせ、「将来、どこかで今回の学習を活かしてもらえたらなあ」と願いながら活動しています。その取り組みのいくつかを紹介したいと思います。



楽しかった水生昆虫調査

- ゴミ調査 ～たくさんゴミがありそうだ!～
6月に、クラス全員で天竜川の堤防やその支流周辺を歩きゴミ拾いを行いました。子どもたちからは、「思ったよりゴミが少ないなあ」「きつとゴミ集めを一生懸命やってくれているんだろうな」という感想が聞かれ、自分の地域を見つめ直したり、天竜川への思いをより深めたりすることにつながりました。
- 水生昆虫調査 ～ゴミが少ないけど、水は本当にきれいなのかな?～
天竜川上流河川事務所の方たちに外部講師をお願いして、7月に駒見大橋のすぐ下で調査活動を行いました。調査をして「はじめは虫が怖かったけど、だんだん慣れてきて楽しかった」「きれいな川にすむ昆虫がたくさんいた」と、自ら体験的に調査をしたので、大変有意義な学習になりました。

また思った以上に天竜川がきれいだ、ということに多くの子どもたちが驚いていました。

- 今後の取り組み
～天竜川の珍珠“ザザムシ”料理～
水生昆虫調査の時に、ヒゲナガカワトビゲラという虫がたくさん取れました。この虫が何であるかということ子どもたちが家の人に聞いて調べてきてくれ、ザザムシであることがわかりました。今後、このザザムシで、子どもたちと一緒にザザムシ料理を作ってみようと考えています。こんな新たな発見もあり、これからの活動が楽しみです。

赤穂東小学校4年2組担任 小田切久
TEL 0265-83-7155
アドレス akhigasi@ed.city.komagane.nagano.jp



川の中まで行ったゴミ調査



●皆さまからの情報、ご要望などをお待ちしています
天竜川上流河川事務所「天竜川通信」係
〒399-4114 長野県駒ヶ根市上穂南7-10
TEL 0265-81-6415 FAX 0265-81-6421
ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjo/>
Eメール tenjo@cbr.mlit.go.jp

編集後記

今号は「天竜川通信」初の冬号に挑戦しました。寒さ厳しい冬の天竜川流域でも、多くの「天竜びと」が川や水とかわり合っていることを取材を通して知りました。なお、9月に「平成18年7月豪雨 特集号」を発行しました関係上、10月発行予定の秋号が未発行となりましたこと、お詫び申し上げます。

次号は平成19年春発行予定です。

本紙は、再生紙を使用しています。



笑顔、きらきら、天竜川。
天竜川上流
河川事務所

天竜川通信

2006
winter
vol.11

「天竜川通信」では、四季折々の自然、遊び、川を舞台にした活動、新しいニュースなど、天竜川の魅力再発見につながる情報をお届けします。天竜川を“見る”“遊ぶ”“体験する”ツールとして、ぜひお役立てください。

長野県寒天水産加工業協同組合の
松本修治さん・五味徳雄さん
天竜びとNo.015 天竜びとNo.016



南アルプスがもたらす自然の恵みが、寒天作りに最適なんです。食物繊維が豊富でダイエットや高血圧予防にも効果があります。毎日の食事にぜひ利用してください。



天竜川の冬の風物詩

「天竜びと」から教わる

天竜川漁業協同組合の
中村昌二さん
天竜びとNo.017



ざざ虫漁が始まると天竜川にも本格的な冬がやってきます。ざざ虫は滋養にもいいタンパク源として知られています。佃煮にしてどうぞ。伊那谷ならではの食文化を大切にしていきたいですね。



表面の白い粉は市田柿のおいしさの証拠です。朝霧が発生する天竜川周辺の独特の気候条件のなかで作られた市田柿を味わってください。甘くておいしいですよ。

天竜川に来たら、ぜひ一度舟に乗ってみてください。暴れたり、ゆったりしたりとした表情を見せる川を、肌で感じてください。冬はこたつがあるのであったかいですよ。



市田柿生産農家の
酒井安雄さん
天竜びとNo.018



天竜川下り船頭の
村松正樹さん・桜井喜由さん
天竜びとNo.020 天竜びとNo.019

「天竜びと」とは、天竜川流域に暮らす人々であり、また天竜川をこよなく愛する人々の総称です。これからたくさん紙面に登場していただきますので、自薦・他薦を問わず裏面にある天竜川上流河川事務所までお問い合わせください。